

県 営 土 地 改 良 事 業 計 画 書

(ため池等整備事業・吹上地区)

愛 媛 県

目 次

第1章 目的	1	第4節 排水計画	(該当なし)
第2章 地域及び地積		第5節 道路計画	(該当なし)
第1節 地域	1	第6節 農用地造成計画	(該当なし)
第2節 地積	1	第7節 洪水調節計画	(該当なし)
第3章 現況		第8節 干拓計画	(該当なし)
第1節 気象及び海象		第9節 農用地整備計画	(該当なし)
1 一般気象	1	第10節 耐震ため池改修計画	
2 特殊気象	1	1 洪水吐改修計画	(該当なし)
3 海象	(該当なし)	2 堤体補強計画	6
第2節 土地状況		3 取水施設改修計画	(該当なし)
1 地形、土壌及び侵食の程度	1	第5章 主要工事計画	
2 土地分類	(該当なし)	第1節 用水施設	(該当なし)
3 土地利用の状況	2	第2節 排水施設	(該当なし)
4 土地所有の状況	2	第3節 道路及び索道	(該当なし)
第3節 水利状況		第4節 農用地造成	(該当なし)
1 用水状況	2	第5節 洪水調節施設	(該当なし)
2 排水状況	(該当なし)	第6節 干拓施設	(該当なし)
3 河川状況	(該当なし)	第7節 農用地整備施設	(該当なし)
第4節 道路現況	(該当なし)	第8節 耐震ため池改修施設	
第5節 地域農業の概況		1 貯水池	(該当なし)
1 産業別就業人口	3	2 堤体補強施設	7
2 経営耕地広狭別経営体数及び耕地の 分散状況並びに専兼業別農家数	3	第6章 附帯工事計画	(該当なし)
3 動力農機具及び主要家畜頭数	4	第7章 工事の着手及び完了の予定時期	7
4 主要作物作付状況	4	第8章 環境との調和への配慮	7
5 農家の動向	4	第9章 換地計画の概要	(該当なし)
第6節 地域環境の概況	4	第10章 事業費の総額及び内訳	8
第4章 一般計画		第11章 効用	8
第1節 事業計画の要旨		第12章 関連する事業	(該当なし)
1 要旨	5	第13章 現況・計画図面	8
2 事業別面積	5	1 現況平面図	
第2節 営農計画及び土地利用計画		2 計画平面図及び土地利用計画図	
1 営農計画の概要	5	3 主要構造図	
2 土地利用区分	5		
3 作付方法	5		
4 生産計画	5		
5 労働改善計画	(該当なし)		
6 級地別土地利用区分	(該当なし)		
7 土地配分計画	(該当なし)		
第3節 用水計画	(該当なし)		

第1章 目 的

本ため池は、南方地区の主要な貯水施設で9.2haの受益地に用水を供給している。愛媛県では、東日本大震災を契機にため池などの重要施設の耐震診断を進めており、吹上池については、平成26年度に耐震診断及び対策工法の検討を実施している。その結果、上流部、下流部ともに耐震性能を有していないことが判明した。また、東温市ではハザードマップを作成し、吹上池において多数の人家が被害を受けるだけでなく、公共性の高い施設や各事業者の事業所の被害が予想されている。今後、南海トラフ地震発生が危惧されている中、農業生産の維持や農業経営の安定を図ることはもとより、地域住民の暮らしの安全（生命・財産、公共性の高い施設の被害防止など）のためにも、早急に池の耐震対策工事を実施し、耐震性向上を図る必要がある。

第2章 地域及び地積

第1節 地 域

(第1表)

事業名	地 域
ため池等整備事業	愛媛県東温市松瀬川

第2節 地 積

(令和7年7月現在) (第2表)

事業名	市町村名	現況地目	田	畑	原野	山林	その他	計	備 考
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
ため池等整備事業	東温市		9.1	0.1				9.2	
	計		9.1	0.1				9.2	
合計			9.1	0.1				9.2	

第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1 一般気象

(第3表-1)

観測所名	松山地方観測台	かんがい期	非かんがい期	計 又は平均	備 考
観測期間	1991年～2020年	4月～9月	10月～3月		
平均気温(℃)		22.8	10.7	16.8	
降水量	平均(mm)	936.9	467.8	1,404.7	
	基準年(mm)	—	—	—	
降水日数	平均(日)	54.8	45.5	100.3	
	基準年(日)	—	—	—	
根 雪 期 間			—		
無 霜 期 間			—		
最 多 風 向	かんがい期：東 非かんがい期：西北西		最大風速 (風向)	25.4m/s (南南東)	最多風向発生時期 4月～9月 最大風速発生年月日 1945年9月17日

2 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備 考
	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
松山地方観測台																
観測期間	1890年1月～2025年6月															
最大日雨量(mm)	215.1	S18.7.23	1/105	206.0	H30.7.6	1/78	195.1	S20.7.12	1/55	187.5	H29.9.17	1/43	187.0	H17.7.3	1/42	
最大時間雨量(mm)	78.0	R6.11.2	1/85	60.5	H4.8.2	1/24	55.0	H16.8.23	1/16	52.8	S38.8.30	1/13	52.0	S36.10.26	1/12	
最大4時間雨量(mm)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
最大連続雨量(mm)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
最大連続干天日数(日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

3 海 象

(該当なし)

第2節 土地状況

1 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他						受益地標高(m)		備 考		
		1/1000以下	1/1000～1/100	1/100～1/20	1/20～1/11.5	1/11.5以上	計	3°以下	3°～8°	8°～15°			15°～20°	20°以上	計		最高	最低
										8°～10°	10°～15°	15°～						
ため池等整備事業	面積(ha)		3.6	5.5			9.1	0.1							0.1	133	125	
	比率(%)		39.1	59.8			98.9	1.1							1.1			
合計	面積(ha)		3.6	5.5			9.1	0.1						0.1				
	比率(%)		39.1	59.8			98.9	1.1						1.1				

(第4表-1-2)

土壌名(区)	土 壤 統 一 区 区 分 一 覧 表								面積(ha)			備 考	
	土 壤 断 面								事 業 名				
	色	腐 植 層	礫 層	酸化沈殿物	土 性			泥炭層 黒泥層 及び グライ層	堆積様式	母 材	ため池等整備 事業		計
					表土	下 層 土							
一層					二層	三層							
国領統	灰色/灰色	なし	あり	あり	壤質粘質	壤質粘質	-	なし	水積	非固結水成岩	9.2	9.2	
鴨島統	灰色/灰色	なし	なし	あり	粘質	粘質	-	なし	崩積水積	非固結水成岩	9.2	9.2	
計											9.2	9.2	

2 土地分類

(該当なし)

3 土地利用の状況

(令和7年7月現在) (第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山 林		採草放牧地	原 野	そ の 他	計	備 考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他の 樹園地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
ため池等整備事業	東温市	9.1	0.1									9.2		
	計	9.1	0.1									9.2		
	合計	9.1	0.1									9.2		

4 土地所有の状況

(令和7年7月現在) (第4表-4)

事業名	所有別 区 分	個人所有	計	備 考
ため池等整備事業	面積(ha)	9.2	9.2	
	受益者数(人)	50	50	
	筆数(筆)	134	134	
	権利関係	所有権・賃借権		
合 計	面積(ha)	9.2	9.2	
	受益者数(人)	50	50	
	筆数(筆)	134	134	
	権利関係			
	備考 (関係戸数)			

第3節 水利状況

1 用水状況

(1) 用水系統

現況用水系統図のとおり。

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項 目 施設名	か ん が い 面 積						計	水 利 権		慣行水利権		延べ取水量 m3/s	備 考
		50 ha以上		10 ~ 50 ha		10 ha未満			箇所	m3/s	箇所	m3/s		
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha							
ため池等整備事業	貯水池					1	9.2	1	9.2	-	-	-	-	
	井 堰													
	自然取入口													
	揚水機													
	そ の 他													
	計					1	9.2	1	9.2	-	-	-	-	
合 計						1	9.2	1	9.2	-	-	-	-	

3 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項目	動力農機具						主要家畜						備考	
	トラクター		コンバイン		その他		乳用牛		肉用牛		採卵鶏			
	数量(台)	戸数(戸)	数量(台)	戸数(戸)	数量(台)	戸数(戸)	数量(頭)	戸数(戸)	数量(頭)	戸数(戸)	数量(頭)	戸数(戸)		
市町村名														
東温市	X	3	X	6	X	1	X	3	X	6	X	1		
計	X	3	X	6	X	1	X	3	X	6	X	1		
100戸 当たり数量							-	-	-	-	-	-		
利用戸数 割合(%)							0.4	0.7	0.1					

4 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名		東温市				計	平均	作付率 (%)	備考
総耕地面積(ha)		1,410				1,410	1,410		
総本地面積(ha)		-				-	-		
作物名	区分	作付面積(ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積(ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積(ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)		
	田	表作	771	512			771	512	54.7
裏作		252	352			252	352	17.9	
小計		1,023				1,023			
たまねぎ		20	4,905			20	4,905	1.4	
夏秋なす		6	3,417			6	3,417	0.4	
その他	24	-			24	-	1.7		
小計	50				50				
樹園地	温州みかん	5	1,733			5	1,733	0.4	
	その他	7	-			7	-	0.5	
	小計	12				12			
計		1,085			1,085		77.0		
市町村別延べ作付率(%)		77.0				77.0			

5 農家の動向

(第7表-5)

項目	農家			土地			主要作物			大家畜			動力農機具			地域 指定等	備考
	B	A		B	A		B	A		B	A	B	A				
変化の 状況 (C年を100と する指数)	農業経営体数	83.8	67.2	耕地	106.4	90.3	水稻	109.9	94.5	乳用牛	-	-	動力田植機			山振 特農	A:令和年 (2) B:平成年 (27) C:平成年 (22)
	専業農家数			田	107.8	94.7	麦類	173.7	181.0	肉用牛	-	-	トラクター				
	第一種兼業農家数			畑	135.5	80.6	豆類	33.3	44.4	採卵鶏	-	-	コンバイン				
	第二種兼業農家数			樹園地	65.0	40.0	野菜類	-	-								
	農業従事者数	84.4	65.3				果樹類	-	-								
変化の理由	後継者不足・高齢化に伴う離農により減少している。			農地の転用により耕地面積が減少している。			ほ場整備等の土地改良事業が進んだため、水稻、麦類の耕作面積が増加している。								農林業 センサス		

第6節 地域環境の概況

自然環境

本地区は、愛媛県東温市の東部に位置し、一級河川重信川や、その支流沿いに平野部が広がる中山間地域である。そのため、市の中央部では豊富な伏流水を蓄え、流域には泉やため池が数多く存在するうおいあふれる水辺空間にも恵まれている。

また、松山平野につながる平坦地や表川沿いの扇状地では、のどかな田園風景が広がっている。

社会環境

東温市は、平成16年9月に旧来から温泉郡としてつながりのあった重信町、川内町の2町が合併し誕生した。地理的には、愛媛県の中央部に広がる道後平野の東部にあり、松山市への時間距離は約30分となっている。広域的な幹線道路として四国縦貫自動車道が東西に横断し、市の玄関口として川内インターチェンジが設置されているうえ、徳島・高松・松山の3県都を結ぶ国道11号や国道494号が久万高原町へ通じるなど県道8路線が走っている。また、松山市の発展と道路網の整備によりベッドタウンとして急激な都市化が進んでいる。

生産環境

本地区は、旧来より米麦を中心とした営農を行ってきた。就業者の高齢化、後継者不足が深刻な問題となっているが、ほ場整備等の土地改良事業により、生産基盤整備を進め、高生産農地を実現するための環境が整いつつある。宅地化により農地の減少が進んでいるが、いちごや野菜などを組み合わせた複合経営や花卉栽培など農地を有効に活かした営農が推進されている。

5 労働改善計画
(該当なし)

6 級地別土地利用区分
(該当なし)

7 土地配分計画
(該当なし)

第3節 用水計画
(該当なし)

第4節 排水計画
(該当なし)

第5節 道路計画
(該当なし)

第6節 農用地造成計画
(該当なし)

第7節 洪水調節計画
(該当なし)

第8節 干拓計画
(該当なし)

第9節 農用地整備計画
(該当なし)

第10節 耐震ため池改修計画

1 洪水吐改修計画
(1) 計画基準雨量
(該当なし)

(2) 計画洪水量
(該当なし)

2 堤体補強計画

工区名	工法	法面保護	堤高
吹上池	上流側：堤体上部置換え工法（改良盛土） 下流側：押え盛土工法 + 堤体上部置換え工法（改良盛土）	上流側：張ブロック、張芝工 下流側：張芝工	11.8m

3 取水施設改修計画
(該当なし)

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

(該当なし)

第2節 排水施設

(該当なし)

第3節 道路及び索道

(該当なし)

第4節 農用地造成

(該当なし)

第5節 洪水調節施設

(該当なし)

第6節 干拓施設

(該当なし)

第7節 農用地整備施設

(該当なし)

第8節 耐震ため池改修施設

1. 貯水池 (該当なし)

2. 堤体補強施設

上流側は、堤体上部置換え工法（改良盛土）にてすべり破壊を防止する。

改良盛土 200.0m

下流側は、押え盛土工法 + 堤体上部置換え工法（改良盛土）にてすべり破壊を防止する。

改良盛土 250.0m

第6章 附帯工事計画

(該当なし)

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

令和8年度 ～ 令和12年度

第8章 環境との調和への配慮

本地区で実施した生き物調査において、保全対象である昆虫や植物は確認されていない。
また、本地区で実施する箇所は田園環境整備マスタープランの中で環境配慮区域に該当しているため、水替等の排水は沈砂地を設け、土砂の流出を防止する。

(生物)

- ・現時点では該当なし。
- 希少種が事業実施中に確認された場合は、速やかに生育環境整備等の対策を講じる。

(植物)

- ・現時点では該当なし。
- 希少種が事業実施中に確認された場合は、速やかに生育環境整備等の対策を講じる。

第9章 換地計画の概要

(該当なし)

区分	事業名	(百万円)	備 考
	本工事費	208.0	令和7年度単価
	測量及び試験費	26.0	
	用地買収及び補償費	16.0	
	計	250	
関連事業(参考)			

第11章 効用

区分	全体の効果額(千円)		効果発生面積(ha)	備 考
	年総効果(便益)額	現況年総農業所得額(年総増加所得額)		
食料の安定供給確保に関する効果	△ 138	△ 32		
作物生産効果				
品質向上効果				
営農経費節減効果				
維持管理節減効果	△ 138	△ 32		
営農に係る走行経費節減効果				
農業の持続的発展に関する効果	17,265	4,858		
耕作放棄防止効果				
災害防止効果(農業)	17,265	4,858		
農業労働環境改善効果				
農村の振興に関する効果	86,442	0		
災害防止効果(一般資産)	86,442			
地域用水効果				
一般交通等経費節減効果				
多面的機能の発揮に関する効果	15,201	0		
災害防止効果(公共資産)	15,201			
水源かん養効果				
景観・環境保全効果				
その他の効果	0	0		
国産農産物安定供給効果				
計	118,770	4,826		(評価期間 45年)

第12章 関連する事業
(該当なし)

第13章 現況・計画図面

1 現況平面図

別添「事業計画一般図」のとおり

2 計画平面図及び土地利用計画図

別添「事業計画一般図」および「土地利用計画図」のとおり

3 主要構造図

別添「三面図」のとおり





県営土地改良事業（ため池等整備事業）吹上地区 用水系統図 $S = 1 : 10,000$

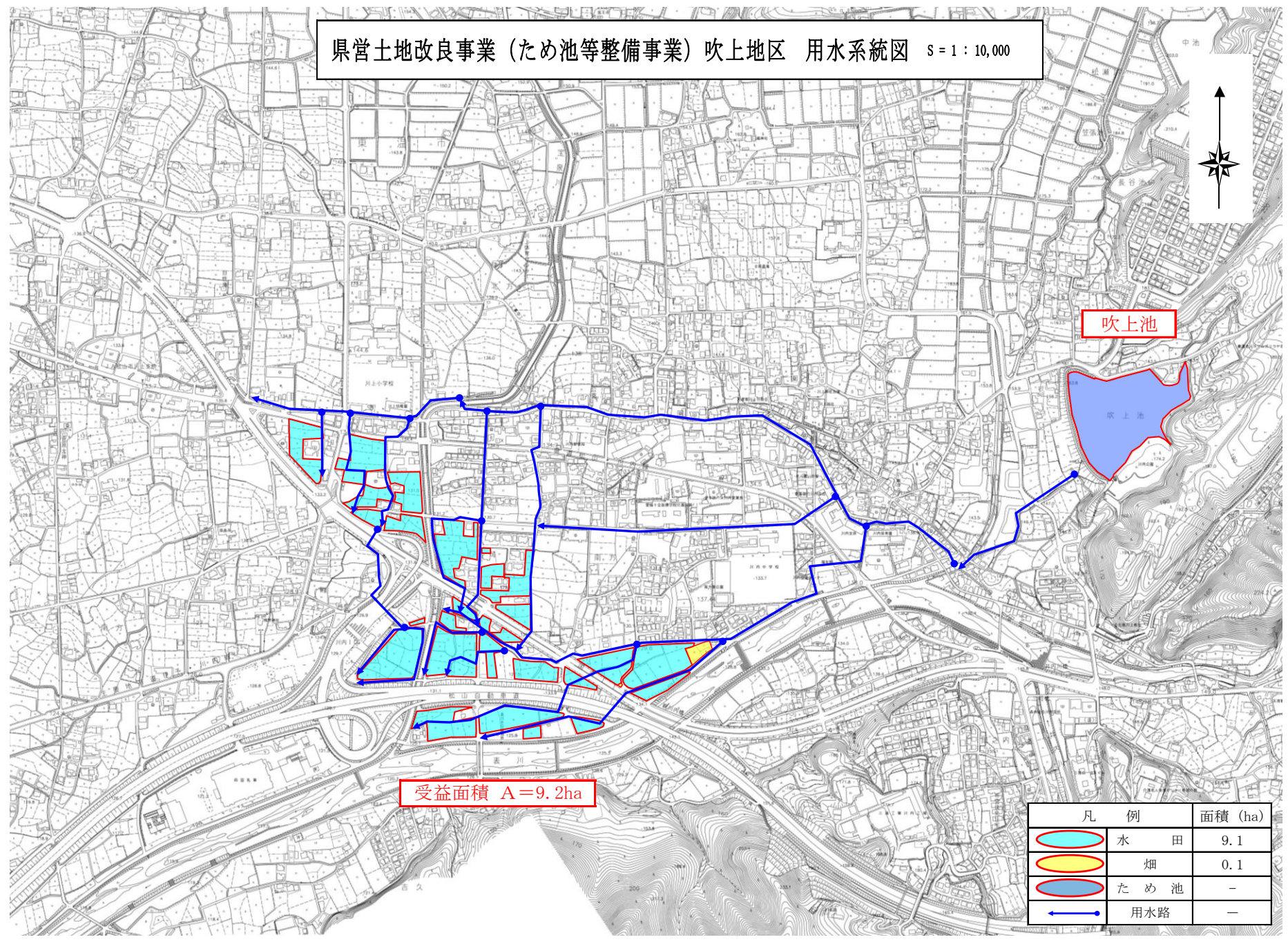


吹上池



受益面積 $A = 9.2\text{ha}$

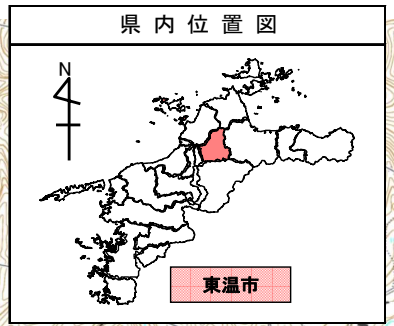
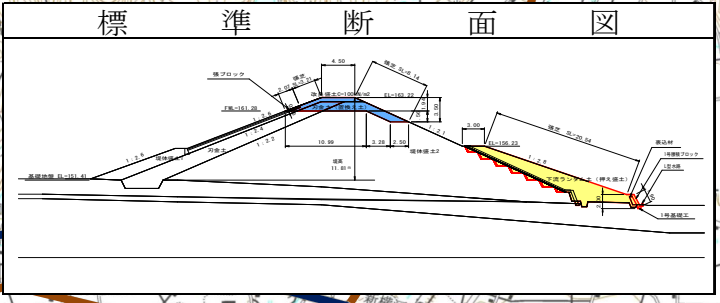
凡 例		面積 (ha)
	水 田	9.1
	畑	0.1
	た め 池	-
	用 水 路	-



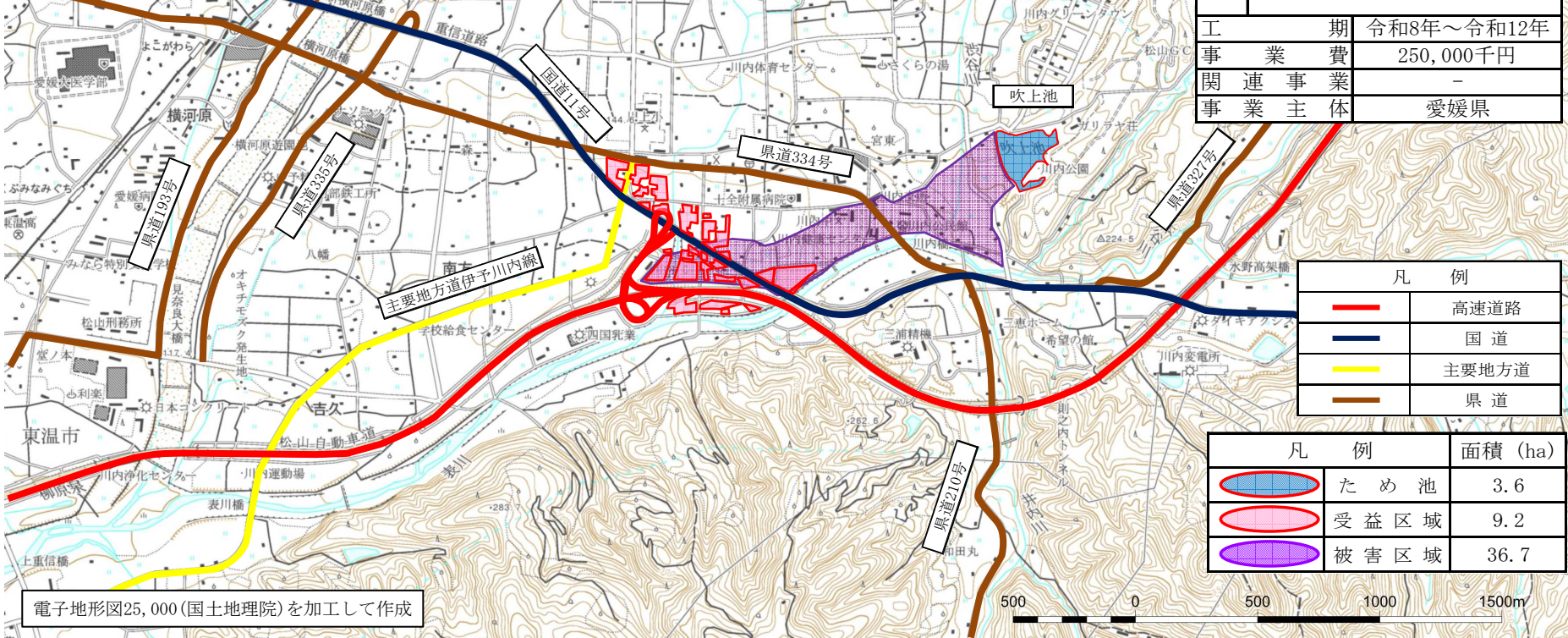
県営土地改良事業（ため池等整備事業） 吹上地区 事業計画一般図

所在地 愛媛県 東温市 松瀬川

縮尺 1/25,000



事業概要	
受益面積	9.2ha
主要工事	堤体工 H=11.8m L=250m (上流側L=200m 下流側L=250m)
工期	令和8年～令和12年
事業費	250,000千円
関連事業	-
事業主体	愛媛県



凡例	
	高速道路
	国道
	主要地方道
	県道

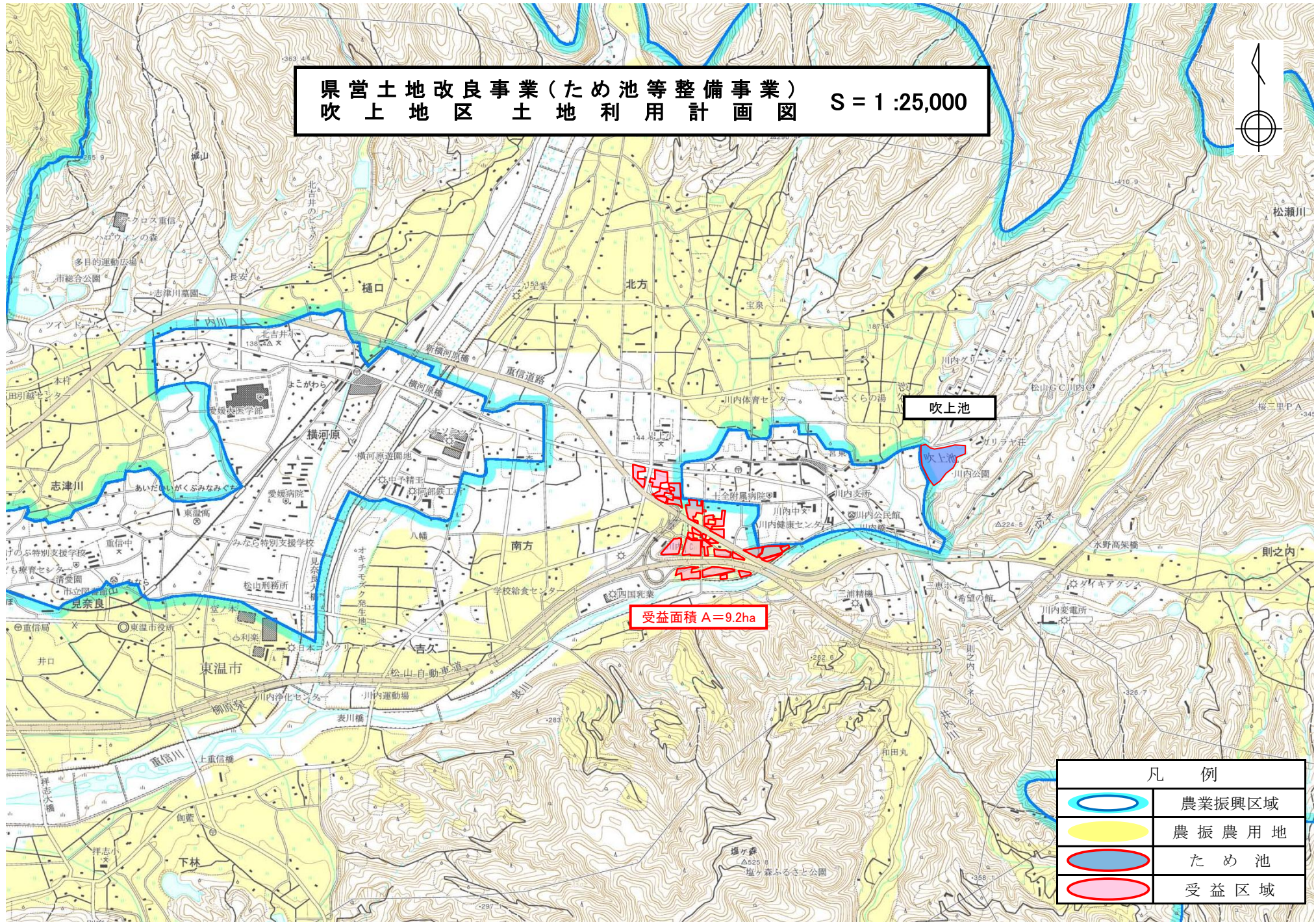
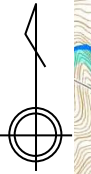
凡例		面積 (ha)
	ため池	3.6
	受益区域	9.2
	被害区域	36.7

電子地形図25,000(国土地理院)を加工して作成







県営土地改良事業(ため池等整備事業)
吹上地区土地利用計画図

S = 1 : 25,000



吹上池

受益面積 A=9.2ha

凡 例	
	農業振興区域
	農振農用地
	ため池
	受益区域

